

この事業は、鳥の劇場と韓国国立の芸術大学・韓国芸術総合学校の共同事業として「障がい」をテーマにしたコラボレーションとして企画されました。本来は東京オリパラの2020年に、障がいのある人を含む日韓俳優により日韓両国で上演が行われる予定でしたが、新型コロナ感染拡大により、当初企画からの変更を余儀なくされ、今回じゅう劇場の企画として行うこの朗読形式の試演会が、鳥の劇場での初めての本企画実施となりました。来年度は、日韓俳優によるフル上演を検討しています。

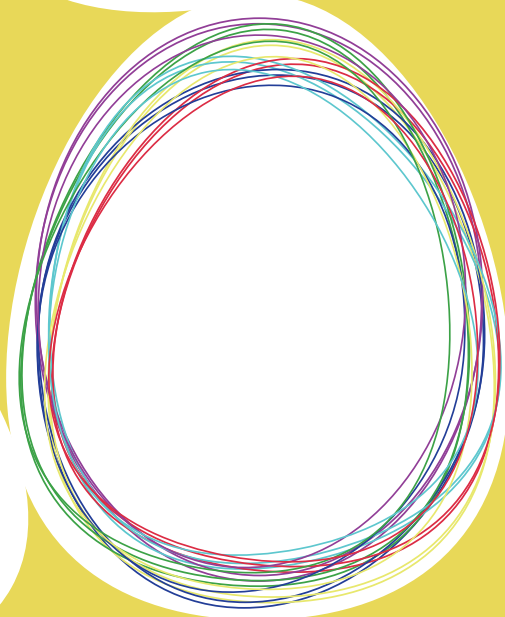
じゅう劇場・リーディング公演 「とある村」

脚本：イ・ヨンジュ 脚本翻訳：イ・ホンイ 翻訳補助：田川智子

演出：中島諒人

出演：じゅう劇場

石井優美 井谷優太 北村未菜 大黒めぐみ 村上明美 山本英子
中垣直久 後藤詩織（鳥の劇場）



2022年 1月 8日（土）・9日（日）・10日（月・祝）

開場 13:30 開演 14:00

〔会場〕 鳥の劇場 スタジオ
（鳥取市鹿野町鹿野 1812-1）

〔料金〕 無料

〔定員〕 各回 25名

主催：鳥の劇場運営委員会 協力：鳥取県

新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた上で上演します。



観客が十分な距離を取れる広さの場所、定員でプログラムを実施します。



会場の定期的な換気、消毒を行います。



各所に消毒用アルコールを設置します。



検温にご協力ください。



マスクの着用をお願いいたします。



「とっとり新型コロナ対策安心登録システム」への登録を推奨します。